

第9期介護保険事業計画の進捗状況について

第1号被保険者数、認定者数、認定率、サービス種別の給付費のモニタリングを行い、令和6年3月に策定した第9期介護保険事業計画で定めた計画値と実績値の乖離状況を把握するとともに、その要因について検証しました。

	第8期												第9期		
	R3			R4			R5			累計			R6		
	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
第1号被保険者数 (人)	81,538	81,577	100.0%	81,518	81,450	99.9%	81,526	81,433	99.9%	244,582	244,460	100.0%	81,659	81,426	99.7%
要支援・要介護認定者数 (人)	17,799	17,498	98.3%	18,212	17,508	96.1%	18,542	17,172	92.6%	54,553	52,178	95.6%	18,044	17,830	98.8%
要支援・要介護認定率 (%)	21.8	21.4	98.3%	22.3	21.5	96.2%	22.7	21.1	92.7%	22.3	21.3	95.7%	22.1	21.9	99.1%
総給付費（予防給付含む） (円)	26,719,527,000	26,166,202,705	97.9%	27,187,172,000	26,075,499,572	95.9%	28,066,158,000	26,678,158,852	95.1%	81,972,857,000	78,919,861,129	96.3%	27,613,804,000	27,424,304,832	99.3%
施設サービス給付費（※） (円)	9,311,823,000	9,172,536,745	98.5%	9,316,992,000	8,938,213,258	95.9%	9,504,662,000	9,150,744,936	96.3%	28,133,477,000	27,261,494,939	96.9%	9,404,871,000	9,467,460,688	100.7%
居住系サービス給付費（※） (円)	2,274,846,000	2,209,639,068	97.1%	2,276,108,000	2,233,144,769	98.1%	2,276,108,000	2,290,193,855	100.6%	6,827,062,000	6,732,977,692	98.6%	2,409,590,000	2,389,972,796	99.2%
在宅サービス給付費（※） (円)	15,132,858,000	14,784,026,892	97.7%	15,594,072,000	14,904,141,545	95.6%	16,285,388,000	15,237,220,061	93.6%	47,012,318,000	44,925,388,498	95.6%	15,799,343,000	15,566,871,348	98.5%
第1号被保険者1人あたり給付費（※） (円)	327,694.2	320,754.7	97.9%	333,511.3	320,141.2	96.0%	344,260.2	327,608.7	95.2%	335,154.9	322,833.4	96.3%	338,160.0	336,800.3	99.6%

【実績値】「第1号被保険者数」、「要介護認定者数」、「要介護認定率」は厚生労働省「介護保険事業状況報告」9月月報。「総給付費」は厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和5年、令和6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

※ 施設サービス：介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

※ 居住系サービス：特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護

※ 在宅サービス：訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、地域密着型通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、福祉用具貸与
特定福祉用具販売、住宅改修、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、介護予防支援・居宅介護支援

※ 「第1号被保険者1人あたり給付費」は「総給付費」を「第1号被保険者数」で除して算出、「第1号被保険者1人あたり給付費の累計」は「総給付費」の3か年合算分を「第1号被保険者数」の3か年合算分で除して算出

1 第1号被保険者数

第1号被保険者数は、実績値が計画値を下回りましたが、令和4年度からほぼ横ばいで推移しています。

2 要介護（要支援）認定者数及び認定率

要介護（要支援）認定者数及び認定率について、実績値と計画値に乖離はほとんどなく、概ね計画値通りの数値となっており、令和3年度から微増に推移しています。

3 給付費

給付費は、概ね計画通りであると考えます。

実績の総額では前年度に比べて増加している理由として、報酬改定があったこともあり、給付額の総額が増加したと考えられます。